

防コミの歩き方



ひよどり台防災ジュニアチーム!活動開始…!!

●概要

ひよどり台は、神戸市北区の最も南に位置し、人口約8,300人と緑豊かな静かな町で、平成13年1月14日に防災福祉コミュニティが結成されました。

ひよどり台地域も、高齢化が進む傾向の中、新しい町として、平成17年に、ひよどり台南町ができ、小、中学生の半数がこの地域の出身となっています。

現在、ひよどり台地域における防災力の要となる人材は、小学校の高学年(4～6年生)と中学校生と考え、ひよどり台防災福祉コミュニティには、平成13年8月に小・中学校生を構成員とする防災ジュニアチームが結成され、年間を通して各種防災訓練や研修を実施しています。

また、防災活動だけではなく、地域活動とし、夏祭りや行事にも積極的に参加し、防災啓発活動なども実施しています。

●命名式

5月21日午前、防災ジュニアチームのメンバーに今年度も新たに小・中学校生185人が隊員としての証となる『命名証』を授与する命名式がひよどり台交流プラザ(旧ひよどり幼稚園)でおこなわれ、中学生代表の生徒が力強い宣誓をおこないました。



命名証の授与

中学生代表の力強い宣誓

式典では、地域の代表者、ひよどり台小・中学校の校長先生や担当先生、PTA役員、北消防署長と多くの出席者の方々にお祝いと励ましの言葉をいただきました。



北消防署長の激励

●年間活動

平成28年度も、原則、毎月第2土曜日に消火訓練や救急訓練、防災施設見学などの研修をおこなうとともに、地域の行事にも参加し、防災啓発活動にも力を注ぐ予定です。

一方、少年消防クラブ交流会(全国大会)に昨年度より参加しており、今年も、8月3日～5日に宮城県南三陸町で開催される、交流会に小・中学校生5人と指導者2人の計7人が兵庫県代表として参加することがすでに決定しています。

昨年度は初出場で、戸惑いもありましたが、今年は全国にひよどり台防災ジュニアチームの活動を、兵庫県代表として広める予定です。

なお、今年も、ひよどり台防災ジュニアチームの訓練の指導や研修計画などは、1年間を通して北消防署ひよどり出張所消防第1係員が担当し地域との交流、そして、防災に強い町になるよう日々地域の方々との連絡を密にして活動を続けていきます。

今年度も、ますますのパワーアップを目指し防災活動に取り組みます。

(北消防署ひよどり出張所 高田尚義)